NIPPON ELEVATOR CATALOG

Lift trust to the future.

リニューアル

nichiele.co.jp

信頼を乗せて、未来へ運ぶ

高層ビル化、バリアフリー化が進む現在において
エレベーターは電気や水道と同じように、社会に欠かせないインフラです。

私たちは日本のエレベーター専業メーカーのパイオニアとして
1935 年の創業以来、メイド・イン・ニッポンのものづくりにこだわり
お客様のニーズに一つひとつ丁寧に応えてきました。

何よりも安全という信頼を乗せて、誰かにとっての未来へ運ぶ。
「エレベーター一筋」で積み重ねた歴史と経験を誇りに、
これからも一台一台のエレベーターを大切につくり、見守りつづけます。

NiPPON ELEVATOR

[ISO9001] 取得認証企業　埼玉工場

CONTENTS

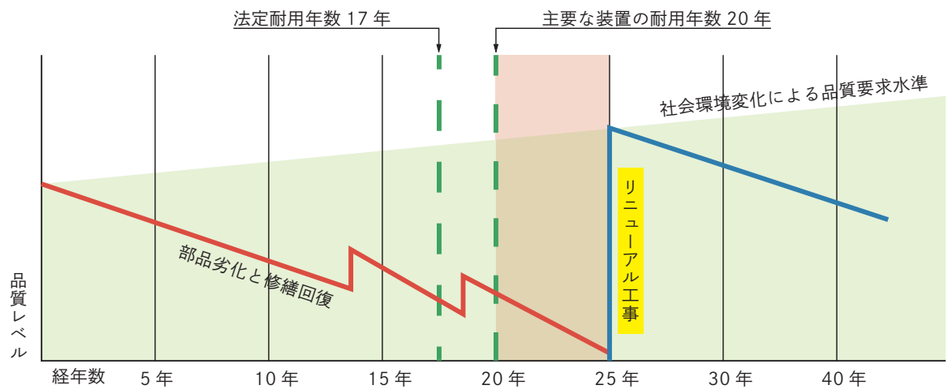
01	日本エレベーター製造株式会社
02	CONTENTS
03-08	リニューアル
9-10	安心の保守・管理
11	サービスネットワーク

リニューアル

「もっと安心・もっと確実。」
ご満足いただける新しいエレベーターにリニューアル。

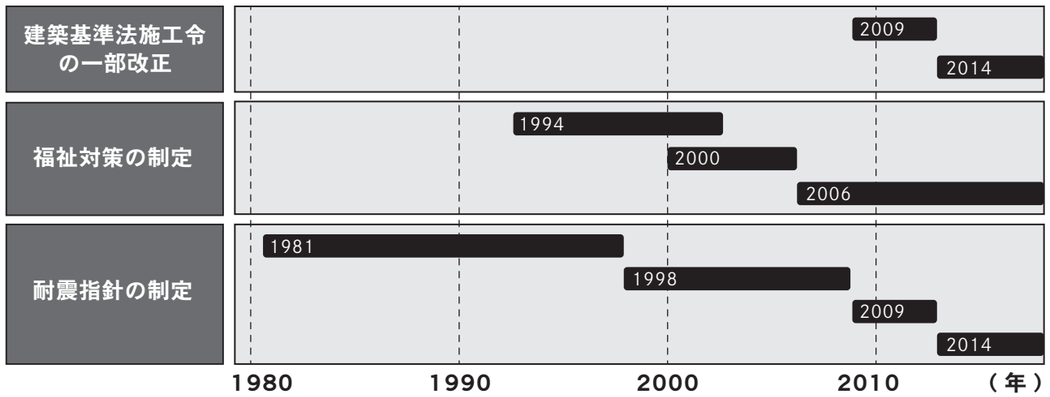
エレベーターの耐用年数

エレベーターの税法上の法定耐用年数（減価償却）は 17 年、実質的な主要装置の耐用年数は 20 年を目安としております。
この為、据付より 20 ～ 25 年を経過したエレベーターにはリニューアル工事のご検討をお勧めしております。



社会環境の変化に伴うエレベーターの機能向上

大きな災害などの影響により建築設備に対する品質向上要求も高まり、安全基準も見直され、求められる機能も変化します。
リニューアル工事ではこれらの機能に適合させ、最新の安全基準を備えたエレベーターに改修いたします。



POINT 1

エレベーターの経年劣化を解消し、安全で安心なエレベーターへリニューアルします。

省エネ化	安心･快適	最新の制御へ更新
消費電力を大幅に削減	見やすい液晶画面 凸文字ボタン	乗り心地も改善

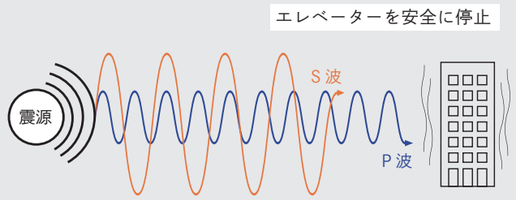
POINT 2

建築基準法施行令の一部改正及び 2014 年版耐震にも対応へ

※定期検査による行政からの指摘事項は全て解消されます。

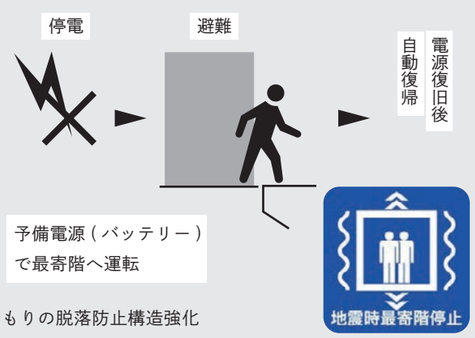
地震時管制運転機能 / 初期微動（P 波）感知

地震の初期微動（P 波）による管制運転（最寄階に停止し閉じ込めを防止する機能。）※大きな揺れがなければ自動復帰。



停電時自動着床装置 / 予備電源

停電が発生した場合でもエレベーター内に閉じ込められないよう、予備電源を設け、最寄り階に着床させます。



A14(A09) 耐震対策 / 新法対応

耐震性の強化　例：地震に対する構造計算の見直し、つり合いおもりの脱落防止構造強化

POINT 3

戸開走行保護装置の追加　大臣認定

※現在新設するエレベーターには必要な機能で、既設エレベーターにも追加が求められている安全機能です。

従来の機械室あり式や油圧式の場合

既設の巻上機や制御盤に付属装置を増設し、機能を追加することができます。
※油圧式を除く機械室あり式の場合、インバータ制御の必要があります。
※経年劣化改善と併せ機能追加する場合、制御更新（巻上機、制御盤の取替。）を行う必要があります。

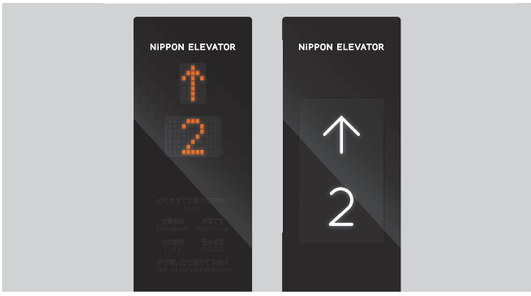
機械室なし式の場合

巻上機と制御盤一式の取替が必要です。
※積載や型式により取替箇所が変わる可能性があります。

リニューアル後のデザインイメージ

①LED 式照明

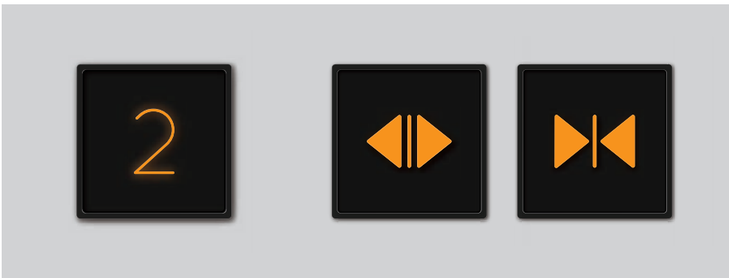
耐久性・省エネ性に優れています。



②見やすいかご内インジケーター

階床表示の他、地震・停電管制なども表示します。

※当イメージの場合、「かご室」のリニューアル工事が必要です。



③階床ボタン　**④開閉ボタン**

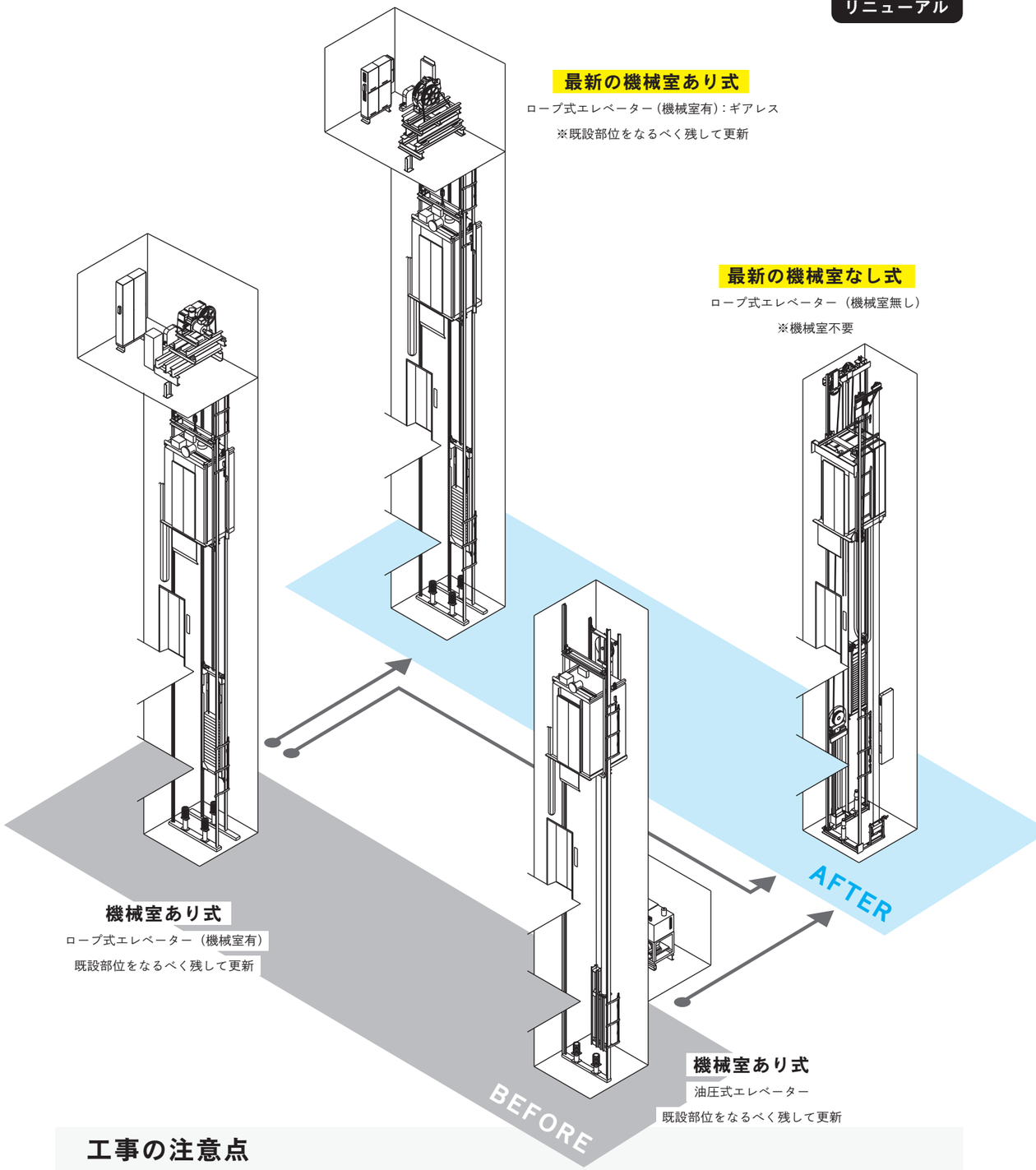
ボタン枠 / ブラック、凸文字 /(乳白色、照光部 / 橙色、背面部 / ブラック)

⑤三方枠

ステンレスヘアライン

⑥敷居

硬質アルミ



工事の注意点

経年劣化に伴う大規模なリニューアル工事はエレベーターの確認申請が必要になる場合があります。
既設建物への影響を考慮し、確認申請書（構造計算書・構造図）を用いて、建築士による建物構造部への影響を調査する必要があります。（工事別途対応。）
昇降路底部の補強工事が追加となる場合、その工事期間も必要になります。
建築意匠や耐火被覆の撤去を伴う工事の場合はアスベスト調査が必要です。
調査の結果、アスベスト含有が確認された場合の撤去工事費、工程スケジュールは別途協議させていただきます。

タイプ別リニューアル

3タイプのメニューからご満足いただける
新しいエレベーターにリニューアル。

：取替対象部位

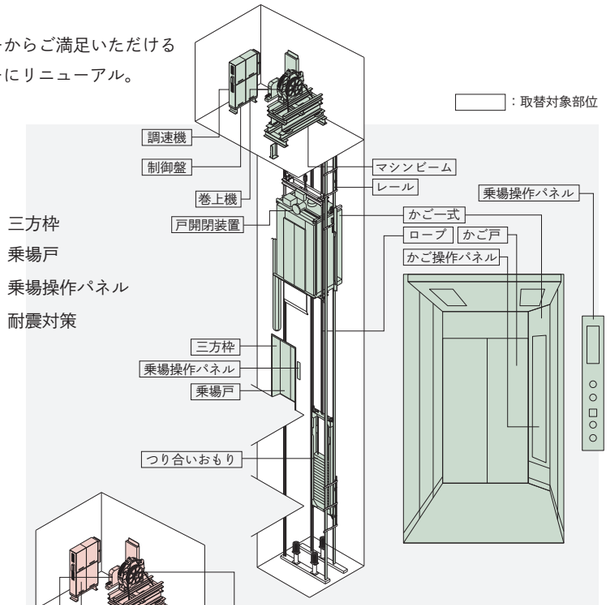
TYPE A

全撤去新設

既設エレベーターを全面撤去し、新しいエレベーターに取替えます。

取替対象部位

- 巻上機
- 制御盤
- 調速機
- 地震感知器（P波・S波）
- 停電時自動着床装置
- レール
- つり合いおもり
- ロープ
- 電材
- かご一式
- 三方枠
- 乗場戸
- 乗場操作パネル
- 耐震対策



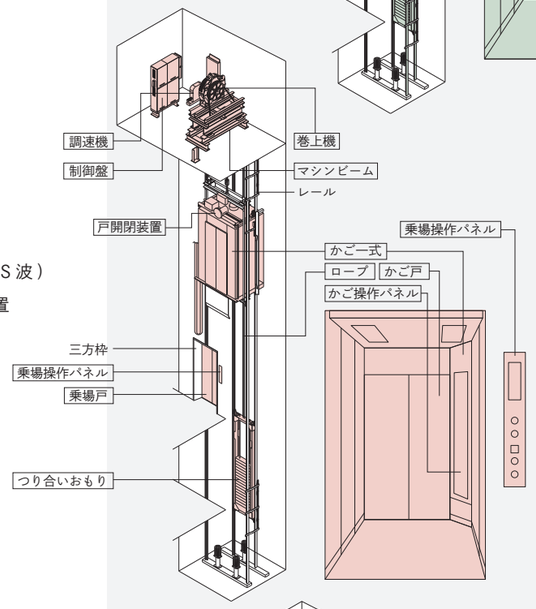
TYPE B

準撤去新設

建物に埋め込まれた部位（三方枠・敷居・レール等。）を再利用し、撤去新設を行います。

取替対象部位

- 巻上機
- 制御盤
- 調速機
- 地震感知器（P波・S波）
- 停電時自動着床装置
- つり合いおもり
- ロープ
- 電材
- かご一式
- 乗場戸
- 乗場操作パネル
- 耐震対策



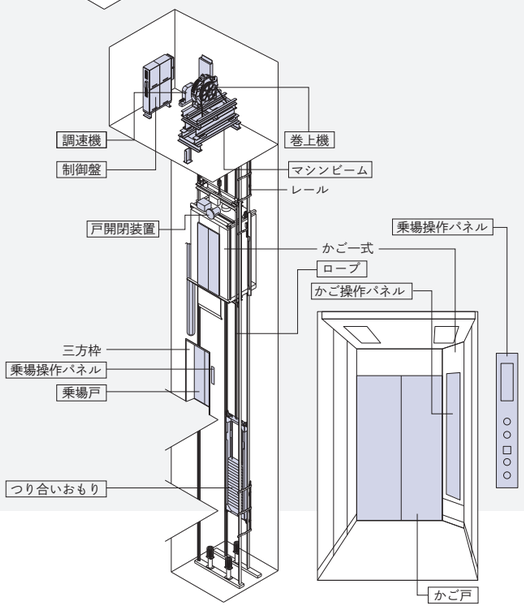
TYPE C

制御改修

制御関係の改修を行います。

取替対象部位

- 巻上機
- 制御盤
- 調速機
- 地震感知器（P波・S波）
- 停電時自動着床装置
- つり合いおもり
- ロープ
- 電材
- かご部品
  かご戸・戸開閉装置
  かご操作パネル
- 乗場戸
- 乗場操作パネル
- 耐震対策



※　現場状況によりますので、仮設工事、搬出日の日程は含みません。
※　追加意匠工事は別途日程が加算されます。
※　確認検査（建築主事検査）は含みません。
※　工事標準工程は 11 人乗り 5 停止のエレベーターを基準としています。

TYPE-A 取替部位一覧

新規取替・機能追加：●　既設使用：△　有償付加仕様：○

部位	用品名	区分
機械室	巻上機	●
	マシンビーム	●
	制御盤	●
	調速機	●
	地震感知器（S波）	●
昇降路	レール	●
	つり合いおもり	●
	ロープ	●
	電材	●
	地震感知器（P波）	●

部位	用品名	区分
かご	かご枠	●
	かご床枠	●
	内室パネル・天井パネル	●
	かご戸	●
	戸開閉装置	●
	かご操作パネル	●
乗場	三方枠	●
	敷居	●
	乗場戸	●
	乗場操作パネル	●

部位	用品名	区分
法規対策	戸開走行保護装置	●
	耐震対策	●
その他付加仕様	地震時管制運転	●
	停電時自動着床装置	●
	福祉対応	●
	安全機能	●
	セキュリティー機能	●

作業日数：約 40～45 日

TYPE-B 取替部位一覧

新規取替・機能追加：●　既設使用：△　有償付加仕様：○

部位	用品名	区分
機械室	巻上機	●
	マシンビーム※1	●
	制御盤	●
	調速機	●
	地震感知器（S波）	●
昇降路	レール※2	△
	つり合いおもり	●
	ロープ	●
	電材	●
	地震感知器（P波）	●

部位	用品名	区分
かご	かご枠	●
	かご床枠	●
	内室パネル・天井パネル	●
	かご戸	●
	戸開閉装置	●
	かご操作パネル	●
乗場	三方枠	△
	敷居	△
	乗場戸	●
	乗場操作パネル	●

部位	用品名	区分
法規対策	戸開走行保護装置	●
	耐震対策※3	●
その他付加仕様	地震時管制運転	●
	停電時自動着床装置	●
	福祉対応	○
	安全機能	○
	セキュリティー機能	○

※1　行政確認により再利用可能になる場合があります。
※2　積載により再利用できない場合があります。
※3　最新の耐震基準に一部対応できない場合があります。

リニューアル工事標準工程

1 日 8 時間停止　1 日 6 時間停止　24 時間連続停止　1 日 8 時間停止

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	日
1 台単独用の場合 作業日数	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	1	2	3			
	事前工事							本工事（完全停止）									事後工事					
2 台並列用の場合 作業日数	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	1	2	3	1		
	2 台共停止							本工事（完全停止）									事後工事			2 台共停止		

TYPE-C 取替部位一覧

新規取替・機能追加：●　既設使用：△　有償付加仕様：○

部位	用品名	区分
機械室	巻上機	●
	マシンビーム※1	●
	制御盤	●
	調速機	●
	地震感知器（S波）	●
昇降路	レール※2	△
	つり合いおもり	●
	ロープ	●
	電材	●
	地震感知器（P波）	●

部位	用品名	区分
かご	かご枠	△
	かご床枠	△
	内室パネル・天井パネル	△
	かご戸	●
	戸開閉装置	●
	かご操作パネル	●
乗場	三方枠	△
	敷居	△
	乗場戸	●
	乗場操作パネル	●

部位	用品名	区分
法規対策	戸開走行保護装置	●
	耐震対策※3	●
その他付加仕様	地震時管制運転	●
	停電時自動着床装置	●
	福祉対応	○
	安全機能	○
	セキュリティー機能	○
	かご内意匠改善	○

※1　行政確認により再利用可能になる場合があります。
※2　積載により再利用できない場合があります。
※3　最新の耐震基準に一部対応できない場合があります。

リニューアル工事標準工程

1 日 8 時間停止　1 日 6 時間停止　24 時間連続停止　1 日 8 時間停止

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	日
1 台単独用の場合 作業日数	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	1	2	3	4			
	事前工事							本工事（完全停止）									事後工事						
2 台並列用の場合 作業日数	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	1	2	3	4	5	1	
	2 台共停止							本工事（完全停止）									事後工事				2 台共停止		

安心の保守・管理

保守のご契約を頂きますと、エレベーターの管理情報は設計･製造情報とともに Nichiele Note（当社データベース）に蓄積され、定期点検・法定検査・修繕工事はもちろん、あらゆる“万が一”に迅速かつ確実なサポートが可能となります。製造メーカーだからこその情報量・部品供給力、そしてフィールドエンジニアが 24 時間 365 日待機する全国ネットワークで、お客様に安全・安心をご提供します。

遠隔監視システム

サポートセンターでは、エレベーター側に設置した通信端末装置を通して、24 時間 365 日、お客様のエレベーターの状態をリモートで見守っています。万が一の突発的な故障が発生した場合でも、サポートセンターではその内容を瞬時に確認し、最寄りのフィールドエンジニアによる復旧の手配をスピーディーに行います。

遠隔監視システムの特徴

1．遠隔監視機能

エレベーター主要機器の状態を監視すると同時に、トラブル発生時にかご内のお客様に安心していただけるよう、サポートセンターからインターホンを通して直接通話が可能となります。

2．機械監視機能

(1) 遠隔自動点検

フィールドエンジニアによる訪問点検とは別に、エレベーター制御装置に蓄積された運行データを取得します。お客様へは､「エレベーター機械監視点検報告書」･「エレベーターご利用状況」にて、エレベーターの状況を月次でご報告します。

※　報告書はお客様よりご要求がある場合にお渡ししています。

(2) 変調診断

エレベーター制御装置に蓄積された機器の状態変化を捉え、「軽レベル」･「重レベル」の識別を行い、その情報をフィールドエンジニアへ伝達します。これにより、故障の予防保全・早期復旧が可能となります。

3．遠隔救出機能

万が一の閉じ込めが発生した場合には、サポートセンターで故障データを確認し、かご内防犯カメラによる映像とインターホンによる通話でかご内の状況も確認しながら、遠隔操作により救出を行います。

※　この機能の装備には、電話回線が 2 回線必要となります。1 回線は遠隔監視機能・機械監視機能に使用し、もう 1 回線は画像転送用に使用します。

※　エレベーターの法定安全装置が作動している場合には、遠隔救出機能を作動できない場合があります。

※　この機能は、万が一の閉じ込め故障発生時に仮復旧させる機能となります。本復旧にはフィールドエンジニアによる訪問点検が必要となります。

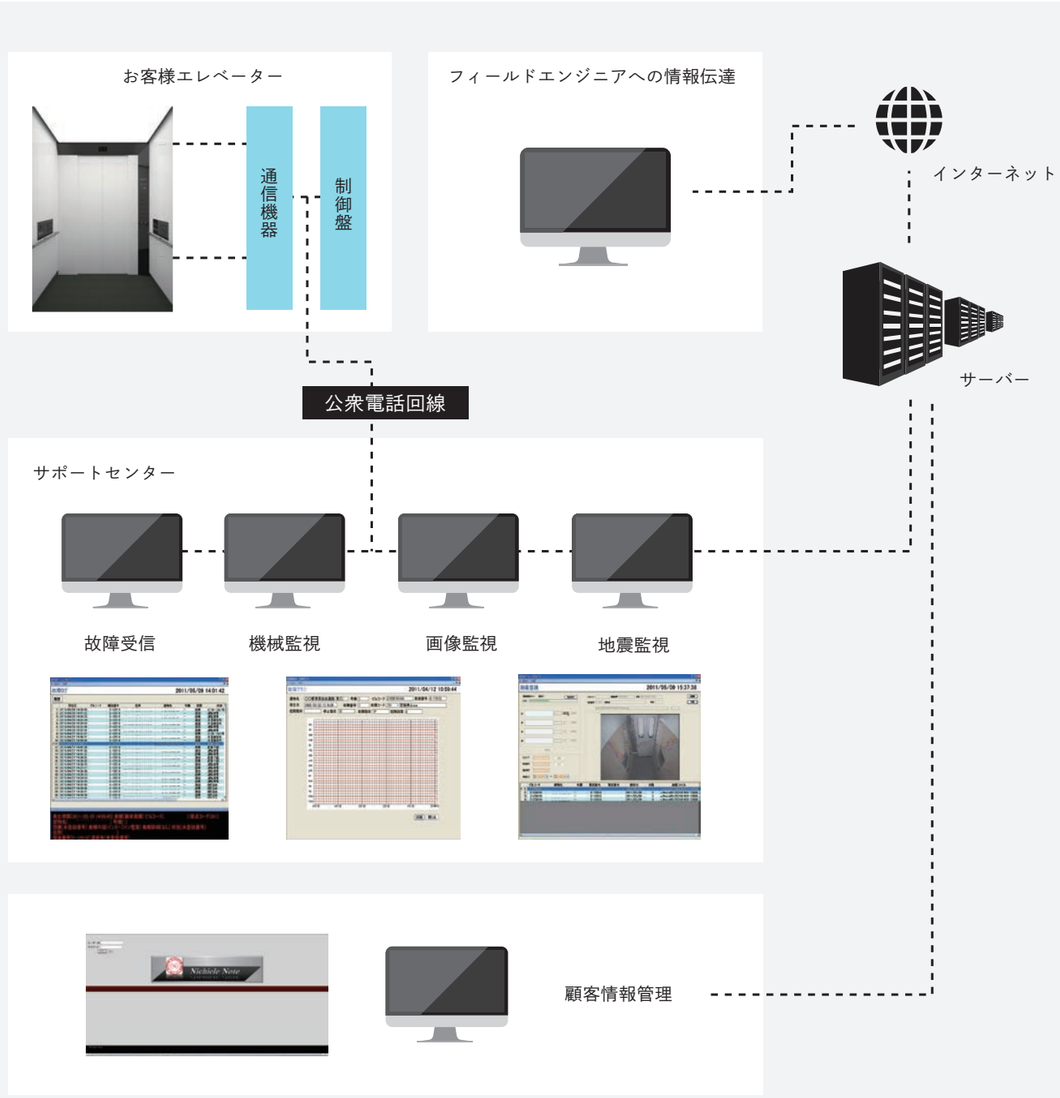
安心の保守・管理

4．地震時自動診断・仮復旧システム

地震時管制運転で休止したエレベーターを、自動で異常診断運転を行い、異常が認められない場合には、一時的に仮復旧させるシステムです。なお、仮復旧したエレベーターはフィールドエンジニアによる点検（ 本復旧 ）が必要です。

※　このシステムには当社と保守(機械監視)契約が必要となります。

5．遠隔監視システム構成



お客様のエレベーター情報は設計・製造段階から Nichiele Note に登録され、フィールドエンジニアからの技術情報も蓄積・故障分析・部品交換周期などに反映されています。

サービスネットワーク

Nationwide Network in Japan

末永く「安全・確実」にエレベーターをご利用していただくため、
遠隔監視システムや故障通話の充実を図り、保守・管理を担う拠点を
全国に配し、万一の場合にも迅速な対応をさせていただきます。

ご相談・お問合せを心よりお待ち申し上げております。

本　　社　：〒101-0032　東京都千代田区岩本町 1-10-3　TEL : 03-3866-0261
工　　場　：〒343-0844　埼玉県越谷市大間野町 1-7　TEL : 048-987-0111

営業所

札幌営業所	：〒060-0806	北海道札幌市北区北 6 条西 6-2-12	TEL : 011-788-6860
仙台営業所	：〒983-0852	宮城県仙台市宮城野区榴岡 1-6-3	TEL : 022-742-2031
名古屋営業所	：〒453-0035	愛知県名古屋市中村区十王町 2-1	TEL : 052-461-3111
大阪営業所	：〒550-0002	大阪府大阪市西区江戸堀 2-6-33	TEL : 06-6441-8021
福岡営業所	：〒812-0008	福岡県福岡市博多区東光 2-3-18	TEL : 092-411-0193

フィールドセンター

北海道、東北、東京、名古屋、大阪、九州

フィールドステーション

旭川、函館、釧路、苫小牧、帯広、青森、八戸、秋田、山形、福島、郡山、北関東、高崎、大宮、北埼玉、西埼玉、所沢、千葉、浦安、千葉 NT、品川、新宿、中央 (東京)、足立、光が丘、赤羽、立川、横浜、若葉台、新潟、富山、金沢、長野、松本、岐阜、熱海、静岡、浜松、豊橋、岡崎、豊田、名古屋東、名古屋南、三重、京都、舞鶴、東大阪、北大阪、南大阪、南部 (大阪)、神戸、兵庫東、兵庫西、奈良、鳥取、岡山、広島、山口、高松、高知、北九州、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄 他

https://www.nichiele.co.jp/

■当社ホームページも併せてご覧ください。

日本エレベーター製造

〒101-0032　東京都千代田区岩本町 1-10-3
TEL:03-3866-0261　FAX:03-3864-8533
https://www.nichiele.co.jp

■[発　行] 2023 年 8 月
■カタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

NIPPON ELEVATOR MFG.CO.,LTD.